

ひめだ高広ニュース

日本共産党 和歌山市公議員

NO.1127

16.11.7

富士市議会・日本共産党倍増

政務活動費の不正取得で自民党を中心に大量辞職
で一人もの欠員を出して争った富士市議会の補欠
選挙は11月6日投開票され、日本共産党の候補が
当選、議席が4議席に倍増しました。ええぞ!!

消費税の3割を輸出に還付

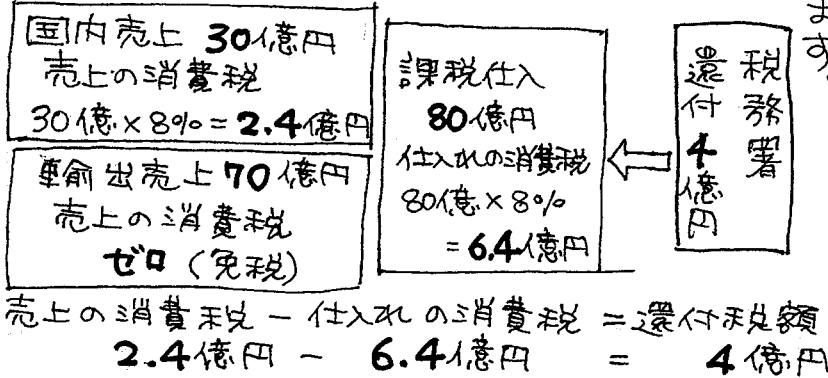
全国商工新聞(週刊)10
月10日付けの「輸出大企業
などに還付金、消費税収19
兆円から6兆円も」という
記事をご紹介します。
中小業者が苦勞して納め
た消費税は兆円の3割以上、
約6兆円もが国庫に入らず、

還付金として輸出大企業に
払い戻している輸出戻し税の
実態を、元静岡大学教授・
税理士の湖東京至さんが推
計しました。(表は2面)
輸出大企業に社だけでも還
付金は1兆円を超え(20
15年度)、輸出企業全体

への還付金で毎年6兆円も
の税収が失われています。
湖東税理士は、還付金制
度は輸出大企業の補助金だ
と指摘し、ヨーロッパの同
制度の弊上の動向を紹介し
ています。

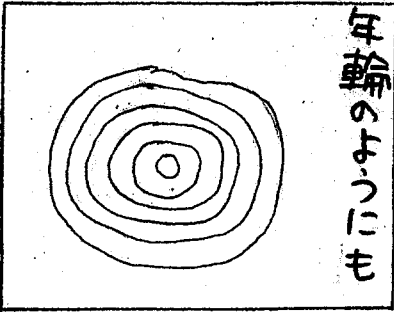
輸出戻し税の仕組みとは

売上100億円(うち輸出売上70億円)の場合

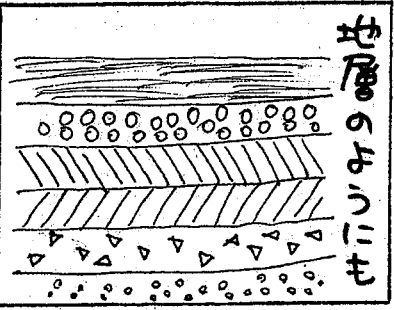


フットの 人々

1910



年輪のフットにも



片履のフットにも



今朝は、もう一枚
重ねてみるか?

朝の新聞配達



またまた
重ねても
大丈夫。

今週の フットの 人々

(その73)

2014年4月から税率
が8%に上がったため、こ
れらの大企業の還付金はぐ
んと増えました。財務省の
予算書でも、輸出企業に対
する16年度の還付金は税率

8%に換算しておおよそ兆
円が見込まれ、税率5%時
と比べ1.5倍です。輸出
大企業は消費税を払わない
で毎年5兆円を超える還付
金を受け続けているのです。

寒くなるにつれ...

きょうは「立冬」。暦

の上でも冬を迎え、全国
的に冬支度の季節だとか。
あの暑い夏の日差しは、
どこに行ったのかと早く
も来年の夏を待っています。
寒くなるにつれ、朝
の新聞配達に着ていく服
の重ね着が増えていきます。
今朝は、上下に6枚ず
つ着ました。気温に思い
て枚数を変えればいいよ
うなものです。実際に
重ね着しだすと増えるこ

とがあっても減ってしま
まけん。ただし雨の日は
一番外側になるカッパの
大まげにカッパ、普段の重
な着より薄着になります。
重ね着を重ねる様は、

まるで木の年輪のような
あるいは、地層にもよく
似ているなと、今朝思
いつきました。この前か
ら手紙はして、さすがに
首巻は、まだまだです。重ね
着が、ピクに達したとき
快適なのは、バイクの走
行中の時だけになります。



ひめだ高広

輸出大企業(製造業12社)に対する 還付金額推算(税率8%) 単位:億円

企業名	事業年度	売上高	輸出割合	還付金額
トヨタ自動車	2015.4 ~2016.3	11兆5858	78.6%	3633
日産自動車	"	3兆4934	68.6	1546
マツダ	"	2兆6065	82.0	804
本田技研工業	"	3兆3036	60.2	754
キャノン	2015.1 ~2015.12	2兆911	(推定) 77.7	581
東芝	2015.4 ~2016.3	2兆8752	(推定) 59	546
三菱自動車	"	1兆8060	80.6	545
ソニー	"	2兆642	(推定) 68.7	456
村田製作所	"	8,891	(推定) 93.5	390
新日鉄住金	"	3兆1607	(推定) 38.8	326
日立製作所	"	1兆8596	(推定) 48.0	272
パナソニック	"	3兆7822	30.6	249
合計				1兆102

全国商工新聞は1ヶ月500円です。

表は10月10日号より

商売・経営の相談は 和歌山民商(473-7660)へ!

和歌山市政ウオッチング

11月13日(日) 9時30分 和歌山市教組前

マクドナルド(参加費1,000円・弁当持参のこと)で回ります。

こんにちは 日本共産党



「一人親方」の石綿被害
日本共産党の堀内照文
衆院議員は2日の衆院厚
生労働委員会で石綿(ア
スベスト)被害救済制度
では建設業の「一人親方

「などが、石綿による肺がんの認定から漏れている問題をとり上げ、制度の改善を求めました。
堀内議員は、同制度では労災認定と異なり、ばく露歴(石綿にさらされた可能性を示す経歴)が考慮されないとして、救済制度でもばく露歴を認定基準に盛り込むべきだと訴えました。

堀内議員は、輸入石材の8割以上が建材向けで、戸建てで10種、鉄筋・鉄骨造で40種の石綿含有建材が使われてきたとして、一定程度建設現場で働けば石綿ばく露は避けられないと主張。根本的には国と企業の責任を認め補償の創設を要求しました。

和歌山県日本共産党の墓

10月29日(土)午後、塩屋自治会館で和歌山県日本共産党活動家の墓の合葬・追悼式後の茶話会が開かれ、地元議員としてあいさつさせていただきました。
秋葉町の円珠院にお墓が建立されたのは、1992年です。今年は23人が合葬

汐見文隆さんを偲ぶ会

（災害救済財団）

されたというところで、茶話会には和歌山支部の津野実さん、小二里雷造さん、宮前支部の東えいこさん、元市議団事務局長の佐古田武士さんのご遺族が出席。故人にもご遺族にも直接世話になった方が多く何かの縁を感じました。

11月3日(祝)勤労者総合センター6階ホールで、第167回公衆教室・最終章「汐見文隆さんを偲ぶ会」が開かれました。
汐見先生は田舎で内科医院を開き、田舎の心身・環境問題に取り組んでいたこと、声をかけていたこと、があげられた。西宮市のサンピアのビルに建設現場の図や断り表を提出し、管理員が「図...」と、塩屋での低周波の測定調

査をしていただき、環境問題で汐見先生から西宮松の方を紹介してもらいました。私が禁煙したきっかけの一つは、汐見先生の嫌煙バツジでした。原発や低周波に反対する県下各地、熊本や京都、大阪の方から話を聞きました。汐見先生のことを思い出していました。
偲ぶ会をいただいた「医師・汐見文隆の行状」(A5版)の裏には、市議会控之室に届いておられます。